

関係各位

2011年1月4日

平成22年度東北大学電気通信研究所共同プロジェクト研究会
「民生用合成開口レーダシステムの開発と応用」のお知らせ

研究会代表者：九州大学産学連携センター
間瀬 淳

新春の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、下記のように、通研共同プロジェクト研究会を、IEEE-GRSS (Geoscience and Remote Sensing Society)との協賛で開催します。ご多忙とは思いますが、万障お繰り合わせのうえご出席のほどお願い申し上げます。

なお、準備の都合上、別紙、研究会/懇親会への出欠アンケートを、1月26日（水）17:00までに、代表者の間瀬 淳と幹事の犬竹正明宛てご返信下さい。

----- 記 -----

IEEE GRSS (Geoscience and Remote Sensing Society) 協賛
平成22年度東北大学電気通信研究所共同プロジェクト研究会

“民生用合成開口レーダシステムの開発と応用”

1. 開催日時：平成23年 2月 2日（水）13：00－17：30
2. 場所：東北大学電気通信研究所2号館4階大会議室
3. プログラム（タイトル/講演者/時間は暫定案）
 - 13:00-13:05 はじめに： 間瀬 淳（九州大学産学連携センター）
 - 13:05-13:30 大規模自然災害時における航空機搭載合成開口レーダ(SAR)への期待
宮川康平（国土交通省防災課災害対策室）
 - 13:30-14:00 L-band 合成開口レーダ“PI-SAR-L”による水域災害監視
島田政信, 河野宣之, 大木真人(JAXA)
 - 14:00-14:30 X-band小型合成開口レーダ “AT-SAR”を用いた浸水域等の把握
高岸 且（株式会社パスコ）
 - 14:30-15:00 Ku-band高分解能合成開口レーダを用いた地盤変形の把握
原 芳久（三菱電機(株) 鎌倉製作所）
 - 15:00-15:30 休憩（30分）
 - 15:30-16:00 Ku-bandリアルタイム画像レーダ “Live SAR” のハードウェア開発
犬竹正明（東北大通研）, 近木祐一郎（福岡工大）, Live SAR開発グループ
 - 16:00-16:30 リアルタイム画像レーダ“Live SAR” のソフトウェア設計概念
池地弘行（九州大産学連携センター）, Live SAR開発グループ
 - 16:30-17:00 ポラリメトリによる合成開口レーダ画像の判別
佐藤源之（東北大学東北アジア研究センター）
 - 17:00-17:30 赤色立体地図表示による2次元地形画像の微細判読
千葉達朗（アジア航測株式会社）

研究会終了後、懇親会
会場： 通研2号館4階中会議室

研究会幹事 犬竹正明

***** 講演者へのお願い *****

(i)講演要旨(400-500字程度)、および(ii)講演で使用したPPT(差支えないもの)のコピーを研究会終了時まで、幹事犬竹にご提出ください。
(通研プロジェクト研究会報告書作成に利用させていただきます)

***** 研究会/懇親会への出欠アンケート *****

研究会/懇親会等への出欠アンケートを、1月26日(水)17:00までに、
代表者の間瀬 淳(mase@astec.kyushu-u.ac.jp)と幹事の犬竹正明(inutakem@riec.tohoku.ac.jp)宛てお知らせ下さい。

1) 研究会： 出席 欠席

氏名：(1) ○ ○ 、 (2) ○ ○ 、
(同一機関から複数ご出席の場合、お名前を列挙してください)

所属： 職名：
連絡先： 電話： 電子メール：

2) 懇親会(17:40~19:30)： 出席 欠席

氏名：(1) ○ ○ 、 (2) ○ ○ 、
(会費：一般：3000円、学生：1000円)

3) 旅費支給(講演者および一般参加者対象)： 要 否

出張日程：
出張行程：

(研究所旅費枠が限られていますので、支給の可否については代表者と幹事にお任せください)。

4) ご要望・ご質問ありましたら、幹事犬竹(090-7522-8755)までご一報ください。